

8/2  
(金)

# これからの時代に求められる 医療経営士の専門性とは

「医療経営士の試験は合格したけれど、これからどう活かせばよいのか……」

そのもやもやを解消する、これからの指針を示す研究会です。

医療経営士としての“はじめの一步”を一緒に踏み出しましょう！

このたびは医療経営士3級試験の合格おめでとうございます。医療経営実践協会関東支部では、これから医療経営士として活躍される皆様のはじめの一步となる、「合格者のつどい」を開催いたします。

地域包括ケアシステムの構築が進み、病院・施設の役割も大きな転換期を迎えています。そのなかで、医療経営士に求められる役割とはどのようなものになっていくのでしょうか。

聖路加病院の経営再建を果たし、医療経営の現場を知り尽くした中村彰吾先生に、これからの時代に必要とされる医療経営士のあり方、担うべき役割と持つべき専門性について語っていただきます。医療経営士は試験に合格した後の学びこそが重要。その第一歩となるこの合格者のつどいを自身のスキルアップと新たなネットワークづくりの場として、ぜひご参加ください！

**日時** 2019年8月2日(金) 19:00~20:30

**定員** 40名 (定員に達し次第締め切りとさせていただきます)

**会場** ニッテン神田ビルセミナールーム  
(千代田区神田東松下町17ニッテン神田ビル3階)

**受講料** 【2019年6月実施「3級資格認定試験」合格者様】 **無料!**  
【日本医療経営実践協会会員様】 1,000円  
【非会員様】 3,000円(税込)

**講師** 中村彰吾氏  
(公益社団法人医療・病院管理研究協会理事 / 日本医療経営実践協会参与)

**主催** 日本医療経営実践協会関東支部

## 講師プロフィール

なかむら・しょうご ● 公益社団法人医療・病院管理研究協会理事 / 日本医療経営実践協会参与。日野原重明・聖路加国際病院院長の下、事務長、事業管理部長として数々の経営改革に辣腕を振るい、聖路加ブランドを全国区に高めるとともに、経営危機にあった病院にBSCを本格的に導入し経営再建に成功する。定年退職後は、公益社団法人医療・病院管理研究協会常任理事、学校法人東京女子医科大学病院院長補佐などを歴任。2010年に独立行政法人国立病院機構契約監視委員に就任(至現在)。



## 8/2 関東支部研究会 / 合格者のつどい お申し込みフォーム FAX: 03-3256-2865

貴社名	参加区分 該当する□を チェック	<input type="checkbox"/> 2019年6月実施3級試験合格者 <input type="checkbox"/> 会員 認定番号【                    】 <input type="checkbox"/> 非会員	
フリガナ	部署・役職名		
お名前			
ご住所	○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)		
TEL	FAX		
参加人数	名	他参加者名	
E-mail			

本申し込み書到着後、受講証をお送りいたします。講演タイトルなど変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。本申し込みによって取得した個人情報は、セミナー主催者からのご案内等に限り利用させていただきます。